



報道関係者各位

2023年3月28日
埼玉県狭山市
株式会社マーケットエンタープライズ

埼玉県狭山市がリユースプラットフォーム 「おいくら」で不要品リユース事業をスタート

～新たなリユース施策で市民の利便性を向上～

埼玉県狭山市(市長:小谷野 剛)と株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証プライム・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」)は、2023年3月28日(火)より、地域社会における課題解決を目的とした不要品リユース事業の連携を開始します。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を廃棄物として捨てずに再利用する仕組みを構築し、狭山市の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。



■背景・経緯

これまで狭山市では、家庭から排出された不要品を受け入れ、再生後に安価で頒布したり、市民参加のフリーマーケットである「リサイクルマーケット」を主催するなど、リユース促進施策を行なってきました。これらの結果により、廃棄物の排出量は減少してきました。しかし、近年では廃棄物排出量が横ばい傾向で、使用可能なものが廃棄される現状もあることから、市では、リユースをさらに推進するための新たな施策を模索していました。他方、マーケットエンタープライズは、リユース事業を中心に事業展開しており、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への参画や、「楽器器寄附ふさと納税」実行委員会の一員として活動を続けるなど、官民の垣根を超えた SDGs への取組に注力してまいりました。そうした中で、マーケットエンタープライズから働きかけ、「リユース活動促進による循環型社会の形成を目指したい」という互いのニーズが合致したため、「おいくら」※1を用いた今回の取組が実現しました。

※1「おいくら」とは

おいくらは、マーケットエンタープライズが展開する、リユースプラットフォームです。不要品を売りたい方が「おいくら」を通して査定依頼をすると、全国の加盟リサイクルショップに一括査定依頼され、買取価格を比較することができます。

ウェブサイト：<https://oikura.jp/>

■狭山市の課題と「おいくら」による解決策

狭山市では、事前予約による収集と処理施設への持ち込みによる粗大ごみの回収を行なっていますが、収集の場合には、市民が屋外へ不要品を搬出する必要があるため、市民から「自宅の外への搬出が難しいので、自宅の中まで収集に来てほしい」という声が寄せられていました。マーケットエンタープライズが運営する「おいくら」は、一度の依頼だけで不要品の買取価格をまとめて比較し、売却できる手軽さが好評で、これまでおよそ110万人(2022年11月現在)の方にご利用いただいているサービスです。希望すれば、自宅の中まで訪問し対応する出張買取が可能で、大型品や重量のあるものでも不要品売却が容易にできるようになります。加えて、狭山市が回収を行っていないテレビや冷蔵庫、洗濯機などの家電リサイクル法対象である製品も、まだ活用できるものであれば、「おいくら」では買取が可能になります。本取組によって、リユースに新たな選択肢が加わり、簡単にかつ廃棄ではなく売却という形で不要品のリユースができることを市民が認知することにより、不要品処分やリユースに対する意識の変化、循環型社会形成の促進につながります。なお、市民のサービス利用に関する費用負担はもちろん、本取組に関して狭山市の費用負担もありません。

■今後について

狭山市では、施策導入により、廃棄物量そのものの削減を目指します。3月28日(火)より、狭山市ホームページ内(https://www.city.sayama.saitama.jp/kurashi/gomi/syusyubunbetsu/20220101_1-1.html)に「おいくら」の情報が掲載され、直接不要品の一括査定申し込みが可能になります。狭山市と「おいくら」の連携により、二次流通の更なる活性化による循環型社会の実現や社会全体での不要品削減が見込まれると共に、住民の皆さま・自治体双方の廃棄コスト削減による経済的負担の軽減へと繋がります。この官民一体の取組によって、循環型社会の形成に向けた、社会的側面・経済的側面の双方の課題解決を目指してまいります。

■埼玉県狭山市

狭山市は、埼玉県南西部に位置し、南西から北東へ向かう入間川とその低地を挟んで北西側は入間台地、南東側は武蔵野台地が広がる緑豊かな街です。都心からも近く、その利便性と優れた環境、立地条件などから、住宅の建設も増え、人口が急増しました。都市公園整備に注力し、緑あふれる健康で豊かな文化都市として、発展を続けています。

人口:149,360人(男 74,532人、女 74,828人) (2023年1月1日 現在)

世帯数:71,434世帯(2023年1月1日 現在)

面積:48.99平方キロメートル

ウェブサイト：<https://www.city.sayama.saitama.jp/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開し、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006年の設立以来、成長を続けています。2015年6月には東証マザーズに上場。2021年2月に東証一部へ市場変更の後、2022年4月にはプライム市場へ上場しております。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、リユースプラットフォーム「おいくら」や、80か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ640万人を達成しました。「おいくら」を導入する自治体は、全国で33(2023年3月28日現在)にのびります。

「おいくら」自治体向けウェブサイト: <https://oikura.jp/lg/>

マーケットエンタープライズ ウェブサイト: <https://www.marketenterprise.co.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

狭山市に関すること

狭山市奥富環境センター 業務・プラザ担当

担当: 中出

Tel: 04-2953-2831 Mail: oktm-kc@city.sayama.saitama.jp

「おいくら」に関すること

株式会社マーケットエンタープライズ 広報

担当: 立花、柏木

Tel: 03-6675-3923 Mail: pr@marketenterprise.co.jp